

北 齋

— 風景・美人・奇想 —

10月30日(火)～12月9日(日)

世界的にもその名を知られ、モネやゴッホら印象派の画家たちにも大きな影響を与えた浮世絵師・葛飾北斎(1760-1849)。雄大な赤富士や逆巻く大波、肉筆画に描かれた佳麗な美人たち、さらには『北斎漫画』の中のユーモラスな人物など、北斎は現代の我々をも魅了してやみません。大阪市立美術館においても、昭和23年(1948)には没後100年を記念して北斎を中心とした肉筆浮世絵展を、昭和35年(1960)には生誕200年を記念した北斎展を開催してきました。

本展では、「風景・美人・奇想」という三つの視点により、北斎の作品をご紹介します。第1章「風景」では、最もよく知られた「富嶽三十六景」シリーズを中心に初期から晩年の風景画を、第2章「美人」では、肉筆画や摺物などに描かれた北斎の佳麗な美人たちの変遷を、そして第3章「奇想」では、ユーモラスな作品や見る人々を驚かせる作品など北斎の多彩な世界をご覧ください。



1



3

また、特集「大坂と北斎」のコーナーを設け、一般にはほとんど知られていない大坂との関係についてもご紹介します。今から約200年前、北斎が大坂を訪れたと考えられています。(一説に文化9年[1812]および同14～15年頃)。確かな証拠は見つかりませんが、北斎が描いた『北斎画式』という絵手本が大坂の版元を中心に出版されていたり、北洲や北敬といった大坂の浮世絵師たちが北斎に弟子入りしたりしていることから、北斎が来坂した可能性はかなり高いと言えるでしょう。北斎の来坂をうかがわせる資料や大坂ゆかりの弟子たちの作品など



2



4

をご覧ください。ご覧いただくことで、北斎をより身近に感じていただければと思います。

重要文化財に指定される「二美人図」や「潮干狩図」をはじめ、北斎の肉筆画・版画・版本など370件あまりが集まるこの機会に、ぜひ北斎をお楽しみください。

- 1 重要文化財 潮干狩図
江戸時代 19世紀
本館(中島小一郎氏寄贈)
- 2 重要文化財 二美人図
江戸時代 19世紀
MOA美術館
(11/20～12/9)
- 3 富嶽三十六景 凱風快晴
江戸時代 19世紀
島根県立美術館
(10/30～11/18)
- 4 北斎漫画 九編
江戸・文政2年(1819)
浦上満氏
(ページ替あり)

特別陳列

酒と食のうつわ — 一杯のなかの小さな世界(仮称) —
平成25年1月10日(木)～2月11日(月・祝)

江戸時代の後期には蒔絵の朱杯が流行しました。当館には森コレクション100枚、カザールコレクション300枚、ウンゲルン・シュテンベルクコレクション50枚など、450枚を数える屈指の蒔絵杯コレクションを有します。なかには著名な蒔絵師の銘をもつ作品も多く含まれています。今回の特別陳列では蒔絵杯の優品を中心に、当館に収蔵されている食のうつわの数々を展示します。



- 1 梅に鶴蒔絵杯
江戸時代 19世紀 本館 森コレクション
- 2 七夕蒔絵杯 桃水銘
江戸時代 19世紀 本館 ウンゲルンコレクション

平常展

特集展示
たっぷり見たい屏風絵
9月11日(火)～10月14日(日)

館蔵・寄託の屏風絵から優品20点を大公開! その主題や表現を、(1. 雅一俗、2. 柔一剛、3. 和一漢)の6種3組のモードに切りわけ、大画面のもつ魅力をつまぷりとご紹介します。



舞楽図屏風(部分)
狩野永納(1631-1697) 江戸時代 17世紀 個人



藤袴図屏風(部分)
対青軒印 江戸時代 17世紀 個人

■見どころトーク
9月23日(日) 午前11時、午後1時、午後2時(各回20分程度)
講師: 当館インターン(大学院生)

■美術講座「洛中洛外図屏風・田万家本とその系列作品について」
9月30日(日) 午後2時～3時30分
講師: 知念理(当館主任学芸員)

中国彫刻
9月11日(火)～10月14日(日)

日本を代表する中国彫刻コレクションとして知られる本館蔵「山口コレクション」を中心に、南北朝・北魏～唐時代(5-8世紀)の石造仏教・道教像および関連する拓本を展示します。



石造 道教三尊像
北魏 延昌4年(515)
本館 山口コレクション

うつつ
現のみほとけ — 仏教美術 —
11月6日(火)～12月9日(日)

仏教經典に説かれる仏の世界は、絶えず造形化され大切に守り伝えられてきました。現世の私たちの眼前に絵画や彫刻としてあらわされた仏のすがたや經典を通じ、その信仰の深さをご堪能ください。



重要文化財 羅漢図(部分)
鎌倉時代 13世紀 京都・大心院

日本工芸 — 金工・陶磁 —
9月11日(火)～10月14日(日)

田万コレクションの和鏡類、有田焼と京焼、田原コレクションの鍋島藩窯の染付・色絵など、日本の原始から近世までの金属器・陶磁器を中心に展覧します。



重要文化財 青銅 萩薄扇面双雀文鏡
南北朝時代 14世紀 本館 田万コレクション

仏教美術 — 彫刻・工芸 —
1月10日(木)～2月11日(月・祝)

関西一円の寺社よりご寄託いただいている国宝・重要文化財の仏像・荘厳具・密教法具を中心に、飛鳥～室町時代の作品を展示します。



重要美術品 木造 役行者倚坐像
室町時代・応永3年(1396) 大阪・河合寺